

第4学年東組 総合的な学習の時間 学習指導案

1 単元名 まち美化プロジェクト ～牛乳パック回収をしよう～

2 単元について

- (1) 本単元は、自分たちが住んでいる「一ノ谷のまち」について振り返り、一ノ谷をきれいにするために、ごみ問題やリサイクル活動などの取組について主体的・協働的に学び、自分たちにできることを考え、実行することをねらいとしている。

本単元では、リサイクル活動の一環である牛乳パック回収について調べ、①課題の設定、②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・表現の探究的な学習の課題を繰り返すことで、3つの資質・能力をバランスよく育成することができる。また、牛乳パック回収の活動については、第6学年家庭科「持続可能な社会のために」において、自分の生活経験と関連させて具体的に課題解決に取り組む姿勢を養うことと関連している。

- (2) 本学級の児童に対し、アンケートを実施した。

1. 牛乳パックを学校に持ってきたことはありますか。	はい：11名 いいえ：9名
2. なぜ牛乳パックを持ってきましたか。 (1で「はい」と答えた児童のみ回答、複数回答可)	家に牛乳パックがあったから：4名 自分が持っていこうと思ったから：2名 お家の人に言われたから：2名 牛乳をいっぱい飲むから：1名 呼びかけの放送があったから：1名

上記の結果から、本学級の児童は、昨年度までに牛乳パック回収に協力していた人は半数以上いることがうかがえる。その一方で、牛乳パックを持ってきた理由については、「家に牛乳パックがあったから」「お家の人に言われたから」など、牛乳パック回収の目的や意義等については、十分に理解をしていない児童が多いことが課題である。

- (3) 本単元の導入では、世界の環境問題について考える場をもち、課題設定について話し合う中で、多くの課題が、世界、観音寺市、一ノ谷の3つの規模に分類できることに気付かせる。その際に、環境問題についての写真を提示することで、児童が地球環境の現状について知り、解決する必然性をもたせる。その中で、自分たちができる実践の一つとして、まず牛乳パック回収が選ばれることが予想されるので、実施の目的やよさ等について調べる。牛乳パック回収を全校に呼びかける内容を考え、グループや全体で交流する。その際に、KJ法を用いることで、出てきた意見を分類し、思考が整理される感覚を実感させたり、対話を活性化させたりする力の育成につなげたい。その後、実際に全校集会で全校生に呼びかけたり、ポスターで家庭や地域に働きかけたりして、牛乳パック回収を実施する。実施してみて、活動内容や、数値目標との比較等を踏まえ、次なる実践の成果や課題について話し合う。牛乳パック回収以外の取組も、同様の流れで取組を続けていく。

振り返りについては、学習方法、友だちとの関わり、新たな課題や困ったことなどを、毎時間振り返りシートにまとめることで、今までの自分と比較した新しい自己の学びを認知し、次時への意欲を高めることにつなげたい。

3 単元の目標

- 環境を守るために、牛乳パック回収について調べたり、地域の方から話を聞いたりすることで、自分との生活のかかわりに気づく。
- インタビューや体験活動等を通して得た知識や情報を比較・関連付けながら多面的にとらえたり、整理したりし、まとめることができる。
- 地域の人・もの・ことに主体的にかかわり、自他の意見を生かしながら協働して課題解決に取り組んだり、自分にできることを考えて実行に移そうとしたりする。

4 学習指導計画（全15時間 本時 5/15）

次	時	主な学習活動	指導上の留意点
1	1～3	環境を守るために、自分たちにできることを考え、計画を立てる。 【課題の設定】	・自分事として捉えさせるために、出てきた意見の中で、実践できそうなものを精査し、話し合えるようにする。
		②環境を守るために、どんなことが私たちにできるのだろう。	
2	4	牛乳パック回収を全校生や家族に呼びかけるために、必要な情報を集める。 【情報の収集】	・有益な情報を調べるために、インターネットや上級生へのインタビュー動画等、必要な資料を準備しておく。
3	5 (本時)	牛乳パック回収を全校生や家族に呼びかける内容について話し合う。 【整理・分析】	・情報を整理しやすくするために、付箋を分類し、項目分けさせた後に、大事な項目について考えられるよう助言する。
4	6	牛乳パック回収を全校生や家族に呼びかける。(全校集会等) 【まとめ・表現】	・牛乳パックについて周知するために、原稿を作成し、分担した上で全校生の前で発表させる。
5	7～9	実際に活動し、内容を振り返り、改善しながらよりよい活動にしていく。	・活動に意欲をもたせるために、活動の視点を与え、振り返りがしやすいようにする。
6	10～15	観音寺市や日本の環境美化のために、ごみの分別のしかたなど、できることについて調べ、全校生に呼びかける。	・当初計画を立てた時と同様な流れにするために、実施できそうなものを精査し、話し合えるようにする。

5 本時の学習指導案

(1) 目 標

- 全校生に牛乳パック回収を協力してもらうために、タブレット端末を使って調べたことを吟味・精査する活動を通して、どのような内容を発信したいか自分の思いをもつことができる。

(2) 学習指導過程

	学 習 活 動	予想される児童の反応	教師の支援活動・評価
気付く	1 これまでの活動を振り返り、学習問題を作る。	牛乳パック6枚で、トイレットペーパー1個分に生まれ変わることが分かったよ。 リサイクルの仕方や、回収した後に牛乳パックがどこへ行くのかがよく分かった。 みんなの意見が、環境、現状、回収の方法の3つに分けられることが分かったよ。	・ 前時の振り返りをする力をつけるために、前時の板書を電子黒板に掲示しておく。 ・ 本時の学習課題につなげるために、過去の牛乳パック回収の枚数などの具体的な数値について触れる。
考える・伝える	2 前時でまとめた3つの視点について確認する。	今までの学習でいろいろなことを調べ、たくさんのことが分かったよ。全校生にも牛乳パックが環境にいいことについて伝えたいな。 ❓ 牛乳パックをたくさん持ってきてもらうために、どんなことを伝えたらよいのだろう。 環境 牛乳パック6枚でトイレットペーパー1個分 1Lの紙パック1枚をリサイクルすると、CO₂23.4gが削減できる。 リサイクルの現状 年間15万tの紙パックが未回収 一ノ谷小学校では去年約6300枚リサイクル 回収の方法 洗って、開いて、かわかして持ってくる 紙パックマークがリサイクルの目じるし	・ 優先順位やその理由等について自由に考えさせるために、前時の内容を整理したものをタブレットで配布する。 ・ グループ活動で自分の意見をもって話し合いができるようにするために、伝えたい内容についてその理由や目的について考えるよう促す。 ・ 見方・考え方を働かせる発表内容にするために、コツカードで価値付ける。
高める	3 呼びかける内容について考える。 (1) 個人 (2) グループ (3) 全体	「環境」の「森林の減少をおさえる」は、集める目的を知ってほしいから必要だと思う。 「回収の方法」の「洗って開いてかわかして」は、みんなが正しく分別して持ってきてほしいから、必要だと思う。 「リサイクルの現状」の「1万枚が目標」は、枚数の目安が分かりやすいから必要だと思う。	㊦ 全校集会で、もし5分間で発表するとしたら何を伝える必要がありますか。
生かす	4 本時の学習をまとめ、振り返る。	㊦ ・ 環境…森林の減少、CO₂を半分に削減する ・ 現状…昨年度は約6300枚集まった ・ 回収の方法…洗って開いてかわかして、紙パックマークが目じるし ㊧ ・ 全校生に牛乳パック回収で地球環境を守れることを知ってもらい、たくさん持ってきてもらいたいな。 ・ 全校生に伝える資料を早く作りたい。	㊧ 牛乳パック回収のよさがより伝わるように、自分の思いをもって呼びかける内容を考えることができる。(ワークシート、行動観察) ○ 3つの視点の中で大事な情報について考えさせるために、付箋にメモした項目を振り返る場をもつ。 ・ 今までの自分と比較した新しい自己の学びを認知するために、調べた方法、学び方などについて振り返りシートに記入させる。 ・ 調べた方法などについて振り返らせるために、振り返りカードを工夫する。

①

理由

理由

理由

理由

理由

理由

②

③

?

牛にゅうパックをたくさん回しゅうするために、どんなことを伝えたらよいのだろう。

全校集会で
発表(5分)



かんきょう問題
げんじょう
回しゅう方法
地球全体と
おうちのひと
友だちと
自分と
地球おんだん化と
世界中のひと

かんきょう

大気おせんと
リサイクルと
自然と
かんきょう問題と

アイランド
トレイルベイク
なと
生かす

牛にゅうパック
はーけい
ベイク

森林の減少
CO₂ 半分以下
かんきょう問題
について知ってほしい

みんなにかんきょう問題について知ってほしい
何のために集めているか知ってほしい

げんじょう

全校生と

去年の3000
リサイクル

全校生が
たくさん

「全校生が
持っている」と思える
目標が立てられる

回しゅう方法

続けられる
かんたんな
だれでもできる

順番
洗って
しゅわいて
わかして

紙のマーク
かごに入れろ

毎週水曜に回収
キでも開ける

正しくリサイクルするため
どうやって持ってくるのか分かってもらうため

ま

かんきょう ... 森林の減少
CO₂ 半分以下

げんじょう ... 去年6300まいリサイクル

回しゅう方法 ... 洗って、開いて、わかして
リサイクルマーク

ふ

・みんなが続けて持ってこれよう。
・今年の目標を決めたい。
・前の時間のかんきょう問題が
少しかい決しよう。